

11/4 玉雄

戦争法廃止のステッカーをいっせいに掲げる集会参加者＝2日、新潟市



# 力合わせ戦争法廃止

## 野党6党があいわづ 新潟総がかり県民集会ひらぐ

戦争法廃止・安倍政権退陣・総がかり行動  
in新潟実行委員会は2日夜、新潟市で県民集  
会を開き、会場いっぱいの300人が参加し  
ました。野党6党の代表が連帯あいさつし、  
野党共同の重要性を強調しました。

佐藤一弥憲法センター代表は「戦争法を廃  
止するには、安倍政権打倒で野党が力を合わ  
せるしかない。たしかに、野党が選挙協力す  
ること共同をいつそう発展させよう」と訴えま  
した。

民主党県連の内山五郎幹事長は「自民の暴  
走に歯止めをかけるため、野党共闘を重視  
め、野党共闘を検討している。廃止のため  
全力でたたかう」と強調した。

民進党県連の小山芳元代表は「戦争法廃止  
で団結・連帯して頑張る」と強調。生活の党  
の森裕子元参院議員は「野党がバラバラでは  
勝てない。一致団結して頑張ろう」と述べま  
した。

新社会党県本部、緑の党新潟の代表もあい  
さつしました。安保法制に反対するママの会新潟の磯田潤  
子さんは「誰の子も戦場に送らないために、  
野党が力を合わせてほしい」と訴えました。  
講演した自由法曹団の金子修弁護士は、改  
めで戦争法の問題点を指摘しながら、戦争法  
廃止のため野党が「おとなとの関係」で共同す  
ることを求めました。

最後に、斎藤悦男平和運動センター議長が  
「忘れず、あきらめず、粘り強くたたかってい  
こう」と訴えました。